

比布町ふるさと通信  
2015年号

# び び





# ふるさと会から

各会では会員を募集しています。

各連絡先または比布町役場総務企画課へ  
お気軽にご連絡ください。

## 旭川比布同郷会

■会	長	合田春夫
■会	員	約 350 人
■総	会	毎年 1 回
■会	費	4,000 円程度
■連絡先		宮崎重吉 と 0166-32-5218

平成26年3月16日、旭川比布同郷会の第61回総会と懇親会が旭川市内で開催され、会員ら96人が出席。比布町からは、伊藤町長や久保田町議会議長ら7人が来賓として、東京や札幌、比布町内からも多くの方が参加し交流を深めました。

総会終了後の懇親会では、比布町在住の合田好春さんが所属するベンチャーズ・ナイトバンドの演奏やお楽しみ抽選会などが行われ、参加者は楽しく有意義な時間を過ごしました。



## 札幌比布会

■会	長	田中勝三郎
■会	員	約 400 人
■総	会	毎年 1 回
■会	費	5,000 円程度
■連絡先		大谷知彰 と 011-772-2804

平成26年7月6日、札幌比布会総会並びに交歓会が札幌市内で開催されました。

今年で20回目となる会には、比布町から伊藤町長、久保田町議会議長、植村副町長など来賓9人と比布町民5人、旭川からも6人が参加し、会員87人とふるさと交流を深めました。

交歓会では、お楽しみ抽選会や比布町産のお米「ゆめぴりか」の試食が行われたほか、エレクトーン演奏による中学校の校歌と「ふるさと」を参加者全員で合唱しました。



## 東京比布会

■会	長	牧野 正
■会	員	約 350 人
■総	会	毎年 1 回
■会	費	8,000 円程度
■連絡先		深瀬和昭 と 0485-54-6765

平成26年6月28日、東京比布会総会並びに交歓会が東京都内で開催され、比布町から伊藤町長、久保田町議会議長、高橋町農業協同組合代表理事組合長、荒尾商工会長など7人が出席しました。

交歓会では、東京近郊に暮らす会員61人と懐かしい「ふるさと比布」の話に花が咲き、会員のみなさんと交流を深めることができました。また、今年の新米やメロンなどが当たるお楽しみ抽選会なども行われ、楽しいひとときを過ごしました。



## まちの出来事 Town News

2014.3-2015.2

平成26年3月16日

旭川比布同郷会が総会を開催

3月28日

「ピピマルシェ」がオープン

3月28日

比布中2年の藤田晃さん・渡邊

真衣さんが全国中学生ソフトテニ

ス大会団体戦で3位入賞

3月29〜30日

比布中出身で旭川実業高校ソフト

テニス部の平山望さんと西銘美

咲さんが全日本高校選抜大会に出

場

5月24日

「ぴぴの路」で植生調査

6月21日

いちご狩り農園が開園

6月28日

東京比布会が総会を開催

7月6日

札幌比布会が総会を開催

7月17日

滋賀県湖南市議会議員が来町

7月26日

旭川比布同郷会がふるさと訪問



## 旭川比布同郷会 ふるさと訪問

旭川比布同郷会の会員18人が7月26日、5年ぶりにふる里を訪問。老朽化のため更新される南比布駅、北比布駅、比布駅などを見学し、比布神社も参拝しました。あいにくの空模様で「いながめ台」からの大雪山を見ることはできませんでしたが、かすかに見える比布町を見下ろしながら、昔の光景を思い出していました。

遊湯びつぷで行われた交流会には、伊藤町長ら来賓も出席。合田春夫会長は、「変わったな、懐かしいなと思えるふる里がある幸せを改めて感じた」とあいさつされました。

## びつぷ120年記念式典

8月6日、びつぷ120年記念式典を、比布町農村環境改善センターで開催。式典には町民や町出身者ら約190人が出席し、ふるさとの節目を祝いました。

本町は1894年(明治27年)、現在の高知県出身の中城馬造が基線1号に入植。翌年に滋賀、香川、愛媛県出身者が移住し、厳しい気候などに立ち向かいながら、道内有数の稲作地帯を作り上げました。

式典で伊藤喜代志町長は「先人たちの遺産と教訓を礎として、安らぎと夢がふれる町をめざして全力を尽くす」とあいさつ。本町



と友好交流提携を結んでいる滋賀県湖南市の谷畑英吾市長、本町出身の北海道議会の木村峰行副議長からお祝いの言葉をいただき、最後は、久保田正義町議会議長のお礼の言葉でしめくくられました。

## 高橋勝寛さんに 名誉町民の称号を贈呈

記念式典の席上で、前比布町長の高橋勝寛さんに、比布町名誉町民称号の贈呈が執り行われました。

高橋さんは、昭和50年5月に町議会議員に当選。4期14年を務めた後、平成元年10月から5期16年にわたり、比布町長として在職し、長きにわたり本町の自治の振興にご尽力されました。なお本町の名誉町民は、高橋さんが6人目となります。



## NHKのど自慢 in 比布町



9月21日、比布町120年を記念する行事として、NHKのど自慢を比布町体育館で開催。当日は、ゲストに吉幾三さん、田川寿美さんを迎え、町内外から観覧に訪れた608人の観客が見守る中、前日の予選会を勝ち抜いた20組が出場しました。

「のど自慢」のステージに町内からは6組8人が出場。緊張しながらも、自慢の素晴らしい歌声やパフォーマンスで会場を沸かせました。

町内で「のど自慢」が開催されたのは、今回が2回目。今から50年前の昭和39年8月23日、比布町70周年を記念して「NHKのど自慢素人演芸会」が比布小学校体育館で開かれました。

8月2～5日

比布中3年の坂上博亮さんが本少年野球選手権大会に出場

8月2～3日

中央小6年の山口颯太郎さんが小・中学生全国空手道選手権大会に出場

8月6日

びつぷ120年記念式典を挙行

8月21～23日

比布中ソフトテニス部女子が全国中学生ソフトテニス大会団体戦に出場

9月21日

NHKのど自慢in比布町を開催

9月28日

12時間バレーボール大会を開催

11月2日

佐々木宏彰さんが文化賞、山根史臣さん文化奨励賞を受賞

11月22日

中央小学校開校50周年記念式典を開催

12月1日

佐藤則一さんが全国公民館永年勤続表彰を受賞

12月16日

加藤周吉さんに善行表彰を贈呈

12月21日

石狩川栄園橋上流でサケの人工産卵床に受精卵を放流

2月14日

びつぷスキー場ジンギス感謝デーを開催



# 歴史を訪ねて

平成六年（一九九四）、比布町二世紀へのスタートを飾る記念事業は、八月十日に比布町体育館で挙行された開基百年記念式典を中心に、大相撲地方巡業比布場所、札幌交響楽団の演奏会、「開基百年記念の森」の植樹祭など、多くのイベントが繰り広げられました。



## 比布町開基百年記念式典

平成6年8月10日、開基百年記念式典は比布町体育館を会場として、町内外からの来賓500余人が参列する中で、厳粛のうちにも和やかに執り行われた。

高橋勝寛町長が、比布町二世紀への新たな出発を決意する式辞を述べ、北海道知事横路孝弘、北海道町村会長小林勝彦、北海道町村議会議長会長山崎幸一より祝辞を受けた。また、滋賀県甲西町や同郷会（東京比布会長小西栄一、札幌比布会長高橋沙、旭川比布同郷会長三木朝次郎）の臨席もあり、甲西町長植西佐吉よりお祝いの言葉が述べられた。次いで、比布中学校3年生の中野尚吉、斉藤由希の両人によって比布二世紀への誓いが高らかに宣言され、エピローグに移った。

「故郷はびつぷ」の歌にのせて紫苑会など100人による舞踊が披露され、比布北嶺太鼓保存会の勇壮な演奏が場内に響き渡ると、ステージ上のスクリーンには比布の四季が映し出され、式典は最高潮に盛り上がった。

式典の最後は、星野義雄町議会議長のお礼の言葉でしめくくられた。（参考・比布町史）

### 発行・編集

ふるさと通信『びび』平成27年3月4日発行（通巻第15号）

■発行 比布町

■編集 総務企画課広報係

〒078-0392 北海道上川郡比布町北町1丁目2番1号

☎0166-85-2111（代表） 0166-85-4802（総務企画課直通）

□ホームページ <http://www.town.pippu.hokkaido.jp>

□Eメール [ichigo@town.pippu.hokkaido.jp](mailto:ichigo@town.pippu.hokkaido.jp)



### まちの人口

総数 3,925人

男 1,848人

女 2,077人

世帯数 1,835世帯

■平成27年1月末日現在  
住民基本台帳等登録数

比布町ふるさと通信『びび』は、比布を離れられた人と比布を結ぶ情報紙です。  
皆さまから、町外で暮らしているご家族やご友人へお届けください。